

# 『簡単地図』で『都道府県』と仲よくなる

都道府県名学習のすすめ

大阪府岸和田市立浜小学校 松岡 みどり

## 1 はじめに

以前、テレビのトーク番組で、「え～島根って、名古屋の隣じゃなかったですかあ？」と、言うのを見て驚いた。（日本海側であるとか、中国地方であるとか、だいたいの位置くらい知らないのかな、それに名古屋ではなく、愛知でしょ？）結局、この若い女性タレントは答えを聞いても、それを初めて知ったような反応をしていた……。

こんなケースは珍しくないのかもしれない。実際、都道府県の位置関係をきちんと理解している人は少ないだろう。さらに、それをすべて漢字で書けるとなると……。

しかし、これから先、グローバルなものの方・考え方が求められる時代に生きる子どもたちには、ぜひ、身につけさせたい学力である。ただ、それだけを取り立てて記憶させるのはどうだろう。プリントによる反復練習も必要だが、きちんと定着させたい知識だからこそ、どの子どもにも取り組みやすいものにしたい。そういう意味で、気をつけていることは次の3点である。

1. 社会科の学習内容に合わせながら、少しずつ覚えられるように。
2. なにか作業をしたり、声に出したりすることで、楽しみながらできるように。
3. こちらから、教え込むのではなく、子どもが自分なりに考えられるように。

## 2 まずは、地図に親しむことから

### ①地図に慣れる環境づくり

中学年なら、町の地図や府の地図くらいは掲示しておきたい。高学年だったので、府の地図や日

本地図、世界地図を掲示した。地球儀も自由にさわられるようにしておいたら、休み時間に、地図や地球儀を見ながら遊んでいる子どもも増えた。

また、社会科に限らず、他教科の学習中や普段の会話の中にも、地名や都道府県名など出てきたときは、地図帳で確認するようにした。

### ②地名当てクイズ

地図帳のページだけを指定して、出題者が適当な地名を言い、それをだれが早く探し出すかという単純なゲーム。社会科係が出題することが多いが、ちょっと空いた時間に子ども同士でクイズを出し合うようになった。地名だけでなく、山地や河川、環境・歴史の記号さがしなどにも広がっていった。



### ③都道府県パズル

市販のものも出ているが、自作のパズルを作り遊ぶことで、楽しみながら都道府県名やその形を覚えることができる。

子ども：県境って山になっていることが多いな。

子ども：富士山は、山梨と静岡の間だ。

子ども：やっぱり、北海道は広いなあ、大阪と全然ちがう！（重ねてみて……）

### 3 「地図」をかいてみよう

なんてことはない、具体的には、略図をかくというものだ。声を出しながら、リズムよく。はじめは日本全体ではなく、地方ごとに。学習してわかったことを織り交ぜれば、復習にもなる。基本形は、みんなで考えてもよいが、言葉を自分流にかえることもできる。

#### <東北地方の地図づくりに挑戦>

##### ①米の産地調べをしよう

5年生の食料生産の単元で、米や野菜などの産地調べを行った。日本地図（白地図：都道府県名を書いたもの）を拡大して掲示し、その周りに子どもたちが持ってきた米袋や野菜の袋・ラベル等を貼っていけるようにした。（タイトルを『お米はどこから？』にし、米づくりの学習が終われば、『野菜はどこから？』『お魚はどこから？』と、貼る物を取りかえる。）

子どもたちは、だれかが袋を持って来るたびに、自分の白地図にも記入しながら、産地が東北、北陸地方に集中していることに気づいていった。

##### ②各県のキーワードを決めよう

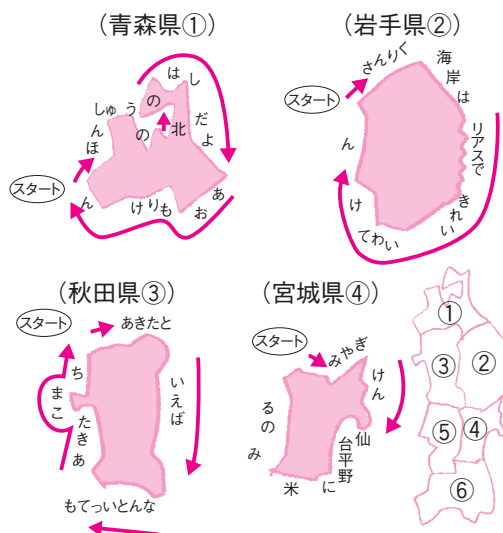
地図帳を見たり、白地図に記入したりしているうちに、東北地方の各県のことを短い言葉で表してみようということになった。

●子どもたちから出てきた一部を紹介すると、

- ・本州の北の端だよ 青森県
- ・三陸海岸はリアスできれいな 岩手県
- ・秋田といえば、なんといっても  
あきたこまち
- ・宮城県、仙台平野に 米実る
- ・山形県、米や果物 有名です
- ・福島県、ど真ん中に 猪苗代湖

##### ③略地図をかこう

出てきたいろいろなキーワードを唱えながら、一筆書きでその県の形をなぞっていくと、どうなるかやってみた。最初は形がいびつだが、わりと簡単に略地図がかける。それをパズルのようにつけていくと、東北地方の簡単地図ができあがる。こうでなければならないという決まりはない。リズムよくかけるよう筆を進めていくのである。



※これは、もちろん一人で行ってもよいが、グループで番号順に、1人1県ずつかき足していく共同作業も楽しい。

##### ④自分流?!

やっていくうちに、キーワードを変えたり、かく順番を変えたりする人が出てきた。また、近畿地方、九州地方と、広がっていった。地方の形がわかるようになると8地方を合わせて日本全国地図をかくことに挑戦する人も出てきた。

### 4 おわりに

物事を機械的に覚えることが苦手な子は、多い。しかし、好奇心旺盛でおもしろいことは大好きだ。目的は同じでも方法次第で結果が変わることはよくある。よりよい方法を探っていきたい。